

私たちの税金は何に使われているのだろうか？

平成27年度当初予算成立

27年度予算の 使い道



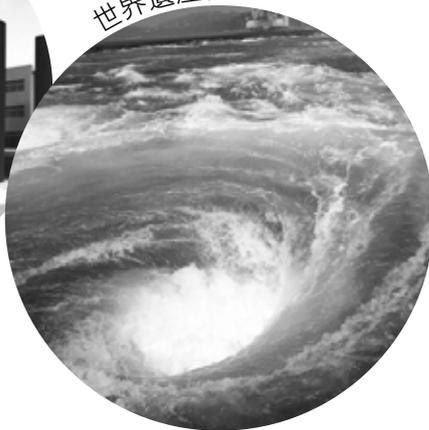
リニューアル



第一中 改築



世界遺産化



3月に開かれた市議会第一回定例会で、平成27年度当初予算が可決されました。一般会計の総額は238億円。第一中学校校舎の改築をはじめとする大型事業が重なったことにより、過去最大の予算規模となりました。

今回は予算の概要のほか、重点的に取り組む事業を、それぞれのテーマに分けて紹介します。

一般会計 当初予算 **238億円** (前年度比 5億8,000万円増)

**緊急性・必要性の高い
事業を積極的に展開**

本

市の財政状況は、人口の減少や地価の下落などによって、歳入の大部分

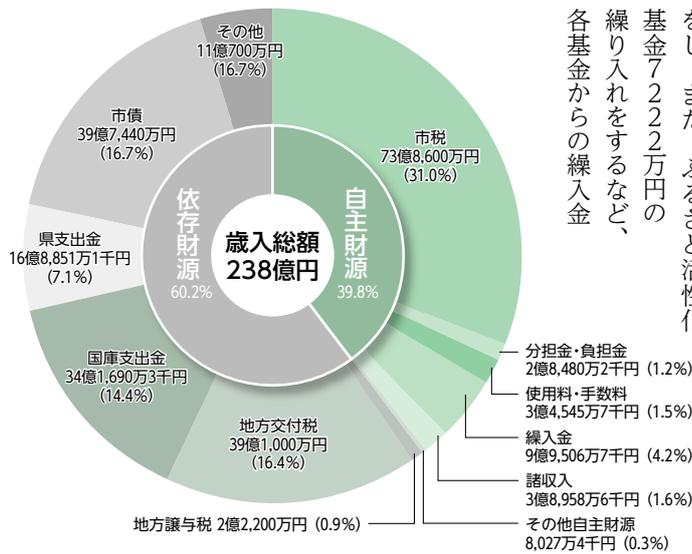
(31%)を占める市税の伸びが見込みにくく、今後も歳入は抑制された状況が続くものと考えられます。また、歳出面においても、扶助費の増大や公債費の高止まりなどにより、義務的経費が財政状況を圧迫しています。

一方、義務教育施設をはじめとする公共施設の耐震化や防災対策の推進、子育て・教育環境の充実に加えて、人口減少対策と地方活性化を進める「地方創生」への取り組みなど、緊急性の高い施策については、厳しい財政状況下にあっても、スピード感を持って対応していくことが必要となります。

こうしたことから、今回の予算編成においては、中期財政収支見通しや財政健全化に留意しつつ、緊急性・必要性の高い施策を積極的に展開し、本市の将来をしっかりと見据えたまちづくりを着実に推進できる予算となるよう編成しました。

歳入

一般会計



- 地方交付税 … 財政力に応じて国から交付されるお金
- 国庫支出金 … 国庫補助金・国庫負担金など国が用途を特定し交付する資金
- 県支出金 … 県が用途を特定して交付する補助金・負担金などの資金
- 市債 … 建設事業などに充てるための借入金

予算の31%を占める市税は市民税などの減により、73億8600万円(前年度比3.9%減)を計上しました。地方交付税は、交付実績や本市における市税の減の影響などを見込み、39億1000万円(前年度比2.6%増)を計上しました。

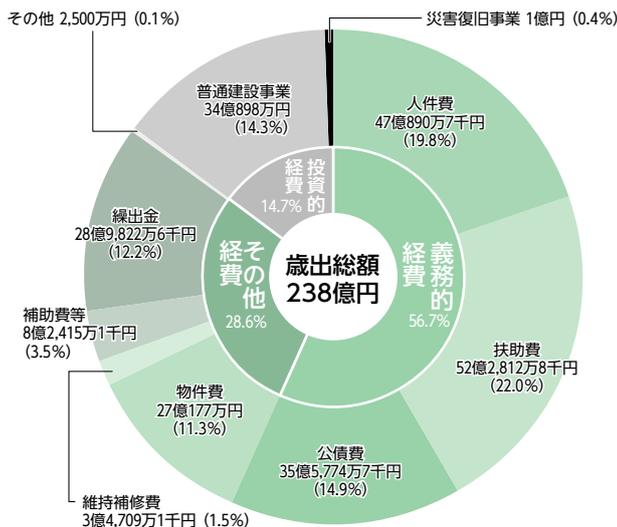
繰入金は、予算編成に伴う財源不足を補てんするため、財政調整基金から6億円、減債基金から3億円の繰り入れをし、また、ふるさと活性化基金7222万円の繰り入れをするなど、各基金からの繰入金

を計上しました。市債については、学校施設耐震化推進事業などに伴う教育債の増などにより、前年度当初比16.4%増の39億7440万円を計上しました。

なお、地方消費税の引き上げに係る地方消費税交付金の増分(社会保障財源化分)は、扶助費に充当しています。

歳出

一般会計



- 扶助費 … 生活保護費や福祉施設での高齢者や障がい者の支援に必要な費用
- 公債費 … 市債の返済に充てる元金と利息
- 義務的経費 … 人件費や借入金返済など、必ず支払わなければならないお金
- 補助費等 … 他の地方公共団体や民間に対して、交付される現金的給付に係る経費
- 投資的経費 … 道路整備や施設建設、災害復旧などに使うお金

人件費と扶助費、公債費を合わせた義務的経費については、市債の借換額の増などにより、134億9478万円(前年度比1.0%増)となっています。

物件費は、小学校の教科書採択替えに伴う教師用教科書などの購入や、番号制度導入に伴うシステム構築事業の増などによって、27億177万円(前年度比2.4%増)となりました。

補助費等は、臨時福祉給付金・臨時特例給付金の減などにより、8億2415万円(前年度比2.4%増)となりました。

年度比18.7%減)となっています。投資的経費は、新学校給食センター建設事業や学校施設耐震化推進事業、旧ごみ焼却施設解体撤去事業の増などにより、前年度当初比14.4%増の35億898万円となっています。

特別会計・企業会計予算

特別会計は、保険料など特定の収入で事業を行う会計で、企業会計は事業収入により運営する会計です。

特別会計

- 国民健康保険事業 93億3852万円(14.2%増)
- 後期高齢者医療 8億929万円(4.9%減)
- 介護保険事業 62億839万円(7.4%増)
- 公共下水道事業 9億2038万円(9.6%減)
- 公設地方卸売市場事業 2239万円(8%減)
- 産業団地開発事業 4844万円(16.9%減)
- 住宅新築資金等貸付事業 378万円(14.7%減)
- 光熱水費等支出 5億3952万円(微増)
- 給与費等管理 50億6606万円(2.8%減)
- 公債費管理 39億1371万円(6.8%増)

企業会計

- 水道事業 22億4217万円(0.3%減)
- モーターボート競争事業 375億4332万円(3.5%増)

平成27年度当初予算 重点事業

「地方創世」に向けた取り組み 6,764万円 (内、3月補正予算額 2,229万円)

鳴門駅周辺整備事業 … 427万円

鳴門駅周辺の交通環境と利便性の向上を図るとともに、魅力的な景観づくりを進めるため、周辺整備に向けた基本計画の策定などを行います。
※13ページに関連記事あり。



婚活支援事業補助金 … 200万円

未婚化・晩婚化に歯止めをかけ、地域の活性化を図ることを目的として、多様な出会いの機会を創出できるイベントへの補助制度を創設します。



なるとビジネスプラン コンテスト開催事業 … 100万円

地域活性化につながる新ビジネス創出に向け、コンテストを開催。優秀者の創業を支援します。



企業誘致推進事業 … 4,076万円

企業誘致の推進により、雇用増大や地域経済の活性化を図るとともに、地域おこし協力隊を活用し、域内交流を促進、地域活性化を図ります。



- ・農漁業六次産業化の推進…120万円
- ・いきいき保育環境なると補助金…1,200万円
- ・コンベンション誘致支援事業…91万円
- ・WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金…150万円など

誘客！シティプロモーション … 2,919万円 (内、3月補正予算額 2,723万円)

※一部は大鳴門橋開通30周年記念関連事業として実施

鳴門海峡の渦潮世界 遺産化PR推進事業 … 227万円

鳴門海峡の渦潮と四国八十八ヶ所を巡る旅行商品の造成促進を図るとともに、兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会で、世界遺産化に向けた取り組みを推進します。



阿波踊り開催事業 … 1,312万円

鳴門観光大使との連携に加えて、大鳴門橋開通30周年を記念し、新たに「吉本新喜劇」とのコラボ事業を実施するなど、魅力ある鳴門市阿波おどりを開催します。



世界記録挑戦事業 … 156万円

市の認知度向上による交流人口の拡大と農水産品ブランドのPRを図るため、地場産品を用いた世界記録へ挑戦します。



市公式ウェブサイト リニューアル事業 … 248万円

より見やすく、検索性に優れ、スマートフォンにも適応するとともに、シティプロモーションサイトを立ち上げ、鳴門の魅力を積極的にPRします。



- ・イメージアップ推進事業…300万円
- ・橋を渡れば感動の国セールプロモーション事業…345万円
- ・徳島ヴォルティスホームタウンPR促進事業…250万円など

文化・スポーツ振興 全ての世代に輝きを

2,422万円 (内、3月補正予算額 492万円)

文化財保護活用事業 … 1,284万円

「板東俘虜収容所跡」の国指定史跡化に向け、2カ年で境界確認作業を実施、また、国指定重要文化財「福永家住宅」の保存活用計画策定に向けた取り組みを行います。



生涯スポーツ推進 事業補助金 … 60万円

生涯にわたってスポーツ活動に取り組める環境の整備を図るため、各種団体がスポーツ活動の機会を提供する事業に対する補助金を創設します。



「なると第九」ブランド 化推進事業 … 731万円

平成30年の「第九」アジア初演100周年に向け、案内標識や看板などの設置や啓発事業、展示事業などを行います。



第九アジア初演
100周年に向けた
取り組みが進めら
れているよ



鳴門市姉妹都市親善使 節団派遣事業 … 291万円

姉妹都市や友好都市との交流事業を実施するとともに、リユネブルク市への使節団の派遣における青少年派遣枠を拡充します。



- ・スロージョギング教室の開催…40万円 (NEW)
- ・生活習慣病予防のための運動教室…16万円 (NEW)

住み慣れた地域で、安心生活 … 3,464万円

基幹型地域包括支援センター設置 … 2,575万円

各地域包括支援センターの機能強化や支援を担う基幹型地域包括支援センターを設置します。また、同センターに認知症への総合的な支援体制や生活支援体制を整備します。



胃がんリスク検診 … 295万円

市民の胃がん予防への意識の高揚を図るため、40歳代を対象に、胃がんのリスク検診であるABC検診を導入します。



地域福祉計画策定事業 … 155万円

地域福祉を総合的に推進するため、市と市社会福祉協議会で合同事務局を立ち上げ、市民アンケートの実施や策定委員会を開催し、同計画策定に向けた取り組みを進めます。



地域の医療を地域で守るための 条例制定事業 … 32万円

市民の皆さんが安心して生活ができるよう、地域医療を守るための条例案を策定します。



- ・人工内耳装置の電池交換に対する助成…9万円 (NEW)
- ・作業療法士による生活リハビリ事業…90万円 (NEW)
- ・生活支援サービス創出への支援事業…308万円 (NEW)

時代・生活に合わせた教育環境の整備 … 24億1,225万円

(内、3月補正予算額 472万円)

学校関連施設の耐震化推進事業 … 23億144万円

次の施設の補強工事など

- ・幼稚園舎(5園)
- ・瀬戸小 体育館
- ・鳴門東小 体育館
- ・第一中 校舎
- ・大麻中 体育館・格技場
- ・学校給食センター



(北側)



第一中完成イメージ図(南側)

「世界にはばたく鳴門の子ども」育成事業 … 472万円

豊かな国際感覚とコミュニケーション能力、英語力を身につけるため、英語能力判定テストや英検受検の奨励、講演会の実施、小学校外国語活動支援員の配置などを行います。



小・中学校電子黒板整備事業 … 1,000万円

わかりやすい図や音声付きの説明が表示され、理解度向上が図られる電子黒板。今年度、小6中1の全普通教室に導入します。28年度以降は、段階的に小5中2教室にも導入していく予定です。



第2期教育振興計画策定事業 … 319万円

審議会や地域説明会などを開き、幅広く市民の皆さんの意見を聞きながら、28年度以降の新たな第2期計画を策定します。



- ・学校トイレ環境改善事業…9,290万円

安心・安全なまちづくりの推進 … 1億4,903万円

里浦町南部地区複合施設整備事業 … 2,450万円

避難困難地域となっている里浦町南部地区に津波避難施設を建設します。

平成27年度は、周辺の前調査と、里浦保育所・鳴南体育館の解体撤去工事を行います。



ため池ハザードマップ作成事業 … 1,800万円

市内18カ所のため池がはん濫した場合の危険性を周知し、はん濫時に適切な避難ができるよう、同マップを作成します。



老朽危険空き家除却支援事業 … 600万円

災害などで倒壊し、道路を閉塞するおそれや隣地などに影響を与える恐れがある危険な老朽空き家を除却するための費用に対する補助金の交付を行います。 ※11ページに事業説明あり。



消防団詰所耐震化推進事業 … 7,980万円

耐震基準を満たしていない分団詰所の耐震化を推進します。



- ・洪水・土砂災害ハザードマップ作成事業…477万円
- ・災害用備蓄事業…246万円
- ・消防車両整備事業…1,350万円

地域の魅力発信事業 … 500万円

(内、3月補正予算額 500万円)

大麻地域活性化推進事業 … 400万円

大麻地区の団体や地域おこし協力隊、サテライトオフィス誘致事業と連携した各種イベントの開催などにより、大麻地域の歴史や文化、事業所の特性を生かした活性化を推進します。



大谷焼普及拡大支援事業補助金 … 100万円

大谷焼の窯元の経営力強化と大谷焼のさらなる普及拡大に向け、飲食店や宿泊施設が大谷焼食器の購入に要する費用の2分の1を補助します。



ボートレース鳴門リニューアルオープン … 49億1,500万円

新スタンド建設 … 46億円

競走水面機器・設備の準備 … 2億5,158万円

阿波おどり・花火大会への支援 … 1,342万円

一般会計繰出金 … 5,000万円

平成28年3月の完成に向けて、順調に建設が進んでいます。27年度は最新の映像機器をはじめとする施設面の整備を進めます。



当初予算を家計簿に置き換えると...

本市の平成27年度一般会計当初予算(238億円)を家計に置き換えると、家計の総額は昨年度より12万円増額して476万円となりました。

まず収入ですが、給料は昨年から少し減り、親からの仕送りや借入金に頼っている状況です。貯金の取り崩しは昨年度並みで、貯金の残高は46万円にな

りました。

次に支出を見ると、食費と生活費を切り詰めて減らしたものの、所有物件の改築(第一中学校改築)などによる不動産の購入代と借入金の返済などが増加しています。



■ 歳入

給料 [市税、地方譲与税]	152万円 (158万円)
親からの仕送り [国・県支出金、地方交付税など]	202万円 (196万円)
家業収入 [使用料・手数料など]	14万円 (13万円)
家賃収入 [財産収入、貸付金収入など]	9万円 (8万円)
貯金の取り崩し [基金繰入金]	20万円 (21万円)
借入金 [市債]	80万円 (68万円)
合計	476万円 (464万円)

※ 平成27年度一般会計当初予算を5千分の1に換算して表記。()内は26年度当初予算

■ 歳出

食費 [人件費]	94万円 (96万円)
介護・育児・医療費 [扶助費]	105万円 (105万円)
生活費 [物件費、補助費など]	71万円 (73万円)
自宅の修理代 [維持補修費、災害復旧費]	9万円 (8万円)
不動産の購入代 [普通建設事業費]	68万円 (59万円)
子どもへの仕送り [他会計への繰出金など]	58万円 (56万円)
借入金の返済 [公債費]	71万円 (66万円)
貯金 [積立金、貸付金]	0万円 (1万円)
合計	476万円 (464万円)